

プログラム 7月8日(土)

A会場 仙台国際センター 大ホール

9:30~10:30 特別講演3

座長：嘉数 研二（公益社団法人 宮城県医師会 会長）

SL3 地域医療構想と地域包括ケア

厚生労働省 大臣官房審議官 椎葉 茂樹

10:40~11:40 教育講演3

座長：山崎 繁（太田総合病院附属 太田西ノ内病院 副院長）

EL3 地域医療構想とこれからの入院医療のあり方

東北大学大学院医学系研究科 公共健康医学講座 医療管理学分野 教授 藤森 研司

13:10~14:10 招待講演2

座長：山根 哲郎（パナソニック健康保険組合 松下記念病院 院長）

IL2 ゾウの時間・ネズミの時間・医療の時間

東京工業大学 名誉教授 本川 達雄

14:20~15:20 教育講演5

座長：片倉 隆一（地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 総長）

EL5 患者と医療者が協働する医療を目指して

認定NPO法人 ささえあい医療人権センターCOML 理事長 山口 育子

16:00~17:00 市民公開講座

座長：永井 幸夫（一般社団法人 仙台市医師会 会長）

旅と文学

作家・作詞家 伊集院 静

B 会場 仙台国際センター 橘

9:00~11:30 シンポジウム7

座長：上之原 広司（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 副院長）

高橋 毅（独立行政法人 国立病院機構 熊本医療センター 院長）

東日本大震災の経験が熊本地震に生かされたか？**S7-1 熊本県における医療支援活動**

独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター

副災害医療部長・副臨床研究部長・厚生労働省DMAT事務局部長 近藤 久禎

S7-2 東日本大震災時の宮城県における災害医療調整

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 救命救急センター 山田 康雄

S7-3 東日本大震災における宮城県災害医療本部の活動及びその後の取り組み

宮城県保健福祉部 技術参事 大内 みやこ

S7-4 熊本地震時の医療ニーズへの対応

熊本県健康福祉部 健康局 医療政策課 参事 守江 信顕

S7-5 東日本大震災を契機に始まった「みやぎ医療福祉情報ネットワーク」

東北大学病院 メディカルITセンター 講師 中村 直毅

S7-6 人間の尊厳を守る災害医療をめざして～熊本地震の経験から～

熊本赤十字病院 副院長・リハビリテーション科部長 中島 伸一

S7-7 東日本大震災の中長期支援の検討：支援者支援の取り組みを通して

慶應義塾大学医学部 感染制御センター 講師 矢永 由里子

S7-8 熊本地震における宮城県DPATの活動を振り返る

宮城県立精神医療センター 院長 角藤 芳久

S7-9 熊本医療センターにおけるストレスケアチーム設立と災害時のメンタルヘルスケア

独立行政法人 国立病院機構 熊本医療センター 精神科 心理療法士 濱野 学

13:10~14:10 教育講演4

座長：橋本 省（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 院長）

EL4 医療におけるトレーサビリティ確保の重要性

東京医療保健大学 学事顧問 / NTT東日本関東病院 名誉院長 落合 慈之

C会場 仙台国際センター 萩

9:30~11:00 シンポジウム8

座長：大久保 清子（福井県立大学 看護福祉学部 教授）

瀧野 敏子（NPO法人イージェイネット 代表理事）

医療におけるワーク・ライフ・バランスを進めるために

S8-1 医療従事者の勤務環境改善と看護職員確保に向けた国の取り組み

厚生労働省 医政局 看護課 看護職員確保対策官 重元 博道

S8-2 ワーク・ライフ・バランスを含めた職員の活性化による病院改革

福井県済生会病院 院長 登谷 大修

S8-3 看護現場から見たワーク・ライフ・バランスの現状と課題

聖隷福祉事業団 聖隷三方原病院 総看護部長 吉村 浩美

S8-4 企業経営としてのワークライフバランス～花王の取り組み

花王株式会社 人財開発部門 D&I推進部長 座間 美都子

S8-5 看護職のワーク・ライフ・バランス推進に向けた日本看護協会の取り組み

公益社団法人日本看護協会 常任理事 勝又 浜子

13:10~15:10 シンポジウム11

座長：大久保 一郎（横浜市健康福祉局衛生研究所 所長）

中村 起也（広南会 広南病院 神経内科 医師 / 医療福祉連携士の会会長・医療福祉連携士(4期生)）

「地域を守るあたたかな」医療と福祉の連携を考える

—ここまで進んだ、これしか進まない医療と福祉の連携の現状と課題—

S11-1 地域包括ケアシステムの現状と課題

厚生労働省保険局 医療介護連携政策課 課長 黒田 秀郎

S11-2 自治体経営の視点（連携土台作り、バランスの取れたマクロ・ミクロ施策）からの「身の丈にあった」医療福祉サービスの提言

市職員・医療福祉連携士 鈴木 善樹

S11-3 病院の立場から

特定医療法人茜会 昭和病院 病院長 佐柳 進

S11-4 舌がん末期利用者の看取りから考える看護小規模多機能型居宅介護支援事業所の役割

有限会社あおい 代表取締役 / 医療福祉連携士（1期生） 小野 久恵

S11-5 医療福祉連携士の立場から

広南会 広南病院 神経内科 医師 / 医療福祉連携士の会会長・医療福祉連携士（4期生） 中村 起也

S11-6 「医療福祉連携士制度」について

横浜市健康福祉局衛生研究所 所長 大久保 一郎

D 会場 仙台国際センター 桜1

9:30~11:10 シンポジウム9

座長：増本 陽秀（飯塚病院 院長）

患者満足、職員満足～それぞれの立場から考える～

- S9-1 仕事を通して人生を楽しむ職員を育成する・コーチング導入による離職率の変化
医療法人若草会 横須賀中央眼科 看護部長 河井 葉純
- S9-2 職員満足（幸せ感）から医療組織のあり方を考える
医療法人財団献心会 川越胃腸病院 理事長・院長 望月 智行
- S9-3 飯塚病院の改善活動～改善活動と人材育成～
飯塚病院 改善推進本部 マネージャー 立石 奈々
- S9-4 患者満足・職員満足—倉敷中央病院の取り組み
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 人材開発センター 係長 沖本 美紀
- S9-5 笑顔があふれるお店づくりの基本
株式会社ローソン 運営本部 シニアスペシャリスト 清水 とみか

13:10~15:10 シンポジウム12

座長：田中 宏明（地方独立行政法人 明石市立市民病院 医療安全管理室 副室長）
金子 雅明（東海大学情報通信学部 経営システム工学科 准教授）

医療の質を組織的に保証するQMSの推進

- S12-1 更なる文書活用のための再構築
—文書管理システムの導入および運用と課題—
社会医療法人同心会 古賀総合病院 質安全保証部 TQM推進室 主任 小山 徳子
- S12-2 内部監査の実際と今後の課題
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター TQM推進係長 齋藤 美穂子
- S12-3 医療の質・安全教育の実践と課題
川口市立医療センター 医療の質・安全管理室 診療局長・室長 坂田 一美
- パネラー
千葉工業大学 准教授 佐野 雅隆
- パネラー
早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 助教 梶原 千里

E 会場 仙台国際センター 桜2

9:30~11:30 シンポジウム10

座長：池田 俊也（国際医療福祉大学医学部 教授）

QIによる医療の質の可視化から改善活動、そしてクオリティをマネジメントする人材育成へ

～課題解決型高度医療人材養成プログラム「PDCA医療クオリティマネージャー養成事業」成果報告を含めて～

S10-1 医療の質の可視化のためのビックデータの活用

東京医科歯科大学 医療政策情報学分野 教授 伏見 清秀

S10-2 日本看護協会による「労働と看護の質向上のためのデータベース（DiNQL）事業」

公益社団法人日本看護協会 常任理事 川本 利恵子

S10-3 医療の質測定と改善に携わって：現状と課題

聖路加国際大学 学長 / 聖路加国際病院 院長 福井 次矢

S10-4 国立病院機構におけるPDCAサイクルに基づく医療の質改善活動の全国展開とその成果

聖マリアンナ医科大学 予防医学教室 助教 / 国立病院機構 診療情報分析部 診療情報分析研究員 本橋 隆子

S10-5 医療のクオリティをマネジメントする人材育成

東邦大学医学部 社会医学講座 教授 長谷川 友紀

S10-6 データ分析に基づく病院組織マネジメントを実現する人材育成を目指して

東京医科歯科大学医学部附属病院 クオリティ・マネジメント・センター 副センター長 森脇 睦子

13:10~15:10 シンポジウム13

座長：武藤 正樹（国際医療福祉大学大学院 教授）

柏樹 悦郎（厚生労働省 大阪検疫所 所長）

地域包括ケアシステムのマネジメント

S13-1 地域包括ケアシステムとそのマネジメント

国際医療福祉大学大学院 教授 中村 秀一

S13-2 被災地石巻における在宅医療介護連携推進と地域包括ケアによる復興の街づくりの取り組み

石巻市立病院開成仮診療所長・石巻市包括ケアセンター長 長 純一

S13-3 最大で最強の地域包括ケア病棟 —急性期ケアミックス型病院のマネジメント—

地域包括ケア病棟協会 会長、医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院 理事長 仲井 培雄

S13-4 認知症者のQOLを高めるための知恵と連携

大阪大学大学院医学系研究科 精神医学分野 講師 数井 裕光

S13-5 看護小規模多機能型居宅介護の運営からみる地域包括ケアのマネジメント

公益社団法人日本看護協会 常任理事 齋藤 訓子

F 会場 仙台国際センター 白樫 1

9:30~11:00 教育セミナー2

座長：野村 一俊（医療法人朝日野会 朝日野総合病院 病院長）

ES2 クリティカルパス

ES2-1 電子化のメリットを生かすためには

医療法人朝日野会 朝日野総合病院 院長補佐 片渕 茂

ES2-2 電子化クリティカルパスデータの後利用

福井総合病院 副院長 勝尾 信一

11:06~11:48 一般演題(口演)

座長：中西 淑美（山形大学医学部 総合医学教育センター 准教授）

教育

2-F-01 理学療法学生の携帯メールの効用認知と対人依存意識の関係

青森県立保健大学大学院 岩月 宏泰

2-F-02 医療福祉専門職の知的好奇心が職務自律性に及ぼす効果

青森県立保健大学大学院 岩月 宏泰

2-F-03 理学療法士の臨床技能評価のために作成した評価表の使用経験

筑波記念病院 リハビリテーション部 宮崎 仁

2-F-04 放射線部門におけるプリセプター制度の導入

社会医療法人 共愛会 戸畑共立病院 画像診断センター 田原 琢朗

2-F-05 新人教育の一環として行った一般撮影における補助具の作製

近江八幡市立総合医療センター医療技術部放射線技術科 宮村 昭典

2-F-06 (演題取り下げ)

13:10~13:52 一般演題(口演)

座長：高橋 道長（みやぎ県南中核病院 副院長）

病院運営

2-F-07 時短勤務者の導入～時間外勤務の削減に向けて～

J A北海道厚生連 帯広厚生病院 中野 晋太郎

2-F-08 コスト削減術 ～契約内容を変更せずに保守料減額～

一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 経理部 経理課 西村 雅幸

2-F-09 手術原価管理システムの構築による材料保険請求精度向上と使用材料費減額の試み

沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 佐事 尚道

2-F-10 医療材料切り替えによるコスト、業務工数削減効果～消化器内視鏡室での取り組み～

トヨタ記念病院 MEグループ 首藤 崇

2-F-11 部門間共通システムを用いた機器修繕管理の一元化による業務効率向上について

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会横浜市東部病院 仙洞田 岳浩

2-F-12 使い捨てディスポ手袋の改善～QC活動の1年後の評価～

恩賜財団 大阪府済生会千里病院 歳森 千明

13:52~14:34 一般演題(口演)

座長：牧野 憲一(旭川赤十字病院 院長)

病院運営

- 2-F-13 DPC公開データを活用した病院の機能分類への試み
東北大学大学院 医学系研究科 公共健康医学講座 医療管理学分野 桜澤 邦男
- 2-F-14 DPC監査の強化に伴う診療報酬適正化支援の取り組み
国立循環器病研究センター 医療情報部 服部 奈美子
- 2-F-15 ICD-10(2013年版)への改正がDPCに与える影響について
川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科 阿南 誠
- 2-F-16 効率性係数アップを目指した多角的な取り組みがもたらした経営改善と医療の質改善
独立行政法人 国立病院機構 信州上田医療センター 三澤 理恵
- 2-F-17 Hファイルの患者状況項目と在院日数との関係
戸田中央総合病院 診療情報管理課 三尾谷 裕実
- 2-F-18 簡単なDPC分析による経営改善対象疾患の抽出と改善活動を促す行動目標の設定と評価
佐賀大学医学部附属病院 医療情報部 藤井 進

14:34~15:16 一般演題(口演)

座長：並木 健二(大崎市民病院 院長)

病院運営

- 2-F-19 多職種・部門横断プロジェクトチームによる組織文化向上への取り組み
地方独立行政法人長野県立病院機構 関澤 正
- 2-F-20 長崎大学病院における健康病院・健康経営の取り組み
長崎大学病院 総合患者支援部 病床管理センター / 腎臓内科 廣瀬 弥幸
- 2-F-21 職員のスキルに応じた職務権限の管理
埼玉医科大学国際医療センター Quality Management Center 関口 敦
- 2-F-22 大学病院勤務の看護職者における組織コミットメントの特徴-他職種との比較から-
昭和大学保健医療学部看護学科 大崎 千恵子
- 2-F-23 病院勤務の診療放射線技師における組織コミットメントの検討
昭和大学江東豊洲病院 脳血管センター 脳神経外科 池田 尚人
- 2-F-24 新病院開設における最適な看護師採用方法の検討と実践について
医療法人社団 健育会 奥野 広教

G会場 仙台国際センター 白樫2

9:00~9:49 一般演題(口演)

座長：村上 晶彦(岩手県立宮古病院 院長)

地域連携

- 2-G-01 急性期病院がやるべき訪問診療
社会医療法人財団石心会 さやま総合クリニック 菅野 壮太郎
- 2-G-02 急性期病院における在宅医療支援センターの役割について
独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター 統括診療部 木下 貴裕
- 2-G-03 在宅療養後方支援病院としての取り組みと課題
佐久市立国保浅間総合病院 地域医療部 医療連携室 武舎 由美子

2-G-04 過疎高齢化の進んだ地域の公立基幹病院における在宅医療支援の取り組み

南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター 澤 信宏

2-G-05 急性期病院における訪問看護ステーションの開設を行って

医療法人 製鉄記念八幡病院 せいてつ訪問看護ステーション 甲斐 幸子

2-G-06 訪問サービスの利用は、患者に自宅での生活を続けて欲しいという家族の希望を高める

佐賀大学医学部附属病院 総合診療部 織田 良正

2-G-07 在宅看取りのための病院看護師の役割～40歳代の夫を在宅で看取った妻への関わりから～

市立福知山市民病院 看護部 外来診療棟・透析室 柏木 純子

9:49～10:31 一般演題(口演)

座長：中井 國雄（独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター 院長 脳神経外科）

地域連携**2-G-08 紹介患者分析～分析より見えてきたもの～**

社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 地域連携室 前川 聡美

2-G-09 地域連携における病院総合診療医の役割

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 総合診療科 高橋 広喜

2-G-10 医療福祉支援部の営業活動の取り組みについて

社会医療法人 敬和会 大分岡病院 黒枝 貴洋

2-G-11 医師と事務スタッフの共同による“分析・ニーズ・実施”の活動

医療法人財団明理会 イムス富士見総合病院 曾川 正和

2-G-12 地域分析による症例の確保

医療法人財団明理会 イムス富士見総合病院 田代 亮太

2-G-13 紹介率向上への取り組み

広島赤十字・原爆病院 西田 節子

10:31～11:13 一般演題(口演)

座長：三科 武（鶴岡市立荘内病院 院長）

地域連携**2-G-14 地域支援のために必要な当院リハビリテーション部の課題について**

沼南会 沼隈病院 喜多村 浩樹

2-G-15 (急性期) 中頭病院における入院患者の早期リハビリテーション導入と病棟連携

社会医療法人敬愛会 中頭病院 リハビリテーション部 安里 幸健

2-G-16 当法人における腎臓リハビリテーションの運用方法～課題と対策～

社会医療法人 敬愛会 中頭病院 リハビリテーション部 當間 智史

2-G-17 急性期病院での作業療法における院内デイケアの取り組み

トヨタ記念病院 リハビリテーション科 柴田 幸子

2-G-18 地域包括ケア病棟での医療収益・施設基準への取り組み専従療法士としての役割

阪市市民病院 リハビリテーション室 岡田 直隆

2-G-19 大腿骨近位部骨折患者の転帰先に及ぼす影響

独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 リハビリテーションセンター 瀧 昌也

11:13~11:48 一般演題(口演)

座長：島貫 隆夫（日本海総合病院 院長）

地域連携

2-G-20 地域包括ケアシステムにおける医療予防の重要性を考える

岡山中央病院 経営企画室 渡邊 伸作

2-G-21 (演題取り下げ)

2-G-22 フレイルチェックプログラムを活用した飯塚市民参加型健康づくり

飯塚病院 リハビリテーション部 井本 俊之

2-G-23 地域包括支援センターによる地域住民と介護事業所の『互助』推進に向けた取り組み

社会医療法人生長会 阪南市尾崎・東鳥取地域包括支援センター 畠中 稔生

2-G-24 地域医療・包括ケアの明日を考える会において地域課題抽出、解決にむけての取り組み

社会福祉法人康和会 久我山病院 医療介護相談センター 佐藤 憲行

13:10~13:38 一般演題(口演)

座長：加藤 京子（公益社団法人 宮城県看護協会）

教育

2-G-25 看護管理におけるシステミックコーチング導入の効果

N T T 東日本関東病院 井手尾 千代美

2-G-26 コーチングを活用した院内コミュニケーション向上

亀田総合病院附属幕張クリニック コーチ929 松島 訓子

2-G-27 コミュニケーションカードから学ぶ4つの個性 臨床コーチングへの応用

大腸肛門科 仙台桃太郎クリニック 木村 陽子

2-G-28 認定コーチによるコーチング研修への取り組み アンケート調査からわかること

亀田メディカルセンター コーチ929 相京 佐和子

13:38~14:20 一般演題(口演)

座長：小田島 淳子（岩手県立磐井病院 総看護師長）

教育

2-G-29 eラーニング受講率向上の取り組みに関する後方視的検討

埼玉医科大学病院 eラーニング支援室 中田 和岐

2-G-30 ワールドカフェによるパス研修会の試み

岩手県立大船渡病院 パス運用管理委員会 大津 修

2-G-31 多職種連携にワールドカフェを活用した一例 院内研修の効果測定

社会医療法人大道会 森之宮病院 事務部 副理事長秘書 奥田 陽子

2-G-32 総合的な品質向上意識を高める一方法

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 放射線科 東 英世

2-G-33 臨床工学技士の業務改善にバディシステムを導入して～第二報～

社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 臨床工学科 甲斐 雄多郎

2-G-34 がん就労支援教育体制構築にむけた取り組み～H書店対象のモデルセミナーの開催～

独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 患者・家族総合支援センター 清水 弥生

14:20~14:55 一般演題(口演)

座長：菅原 幸子（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター附属仙台看護助産学校）

教育

2-G-35 「人生の最終段階における意思決定支援研修会」の研修評価

白鷺病院 藤田 譲

2-G-36 子どもが病気になった時の対応について 小児病棟看護師と医師による勉強会を開催して

独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 西浪 友美

2-G-37 2年課程の看護学生における学習意欲の実態調査から見てきた学習支援の視点

出水郡医師会広域医療センター附属阿久根看護学校 中原 和美

2-G-38 がん就労支援教育体制構築にむけた取り組み ～院外連携と情報発信～

独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 患者・家族総合支援センター 宮内 一恵

2-G-39 子育てをしながら就業した看護職の経験と実践への活用—看護管理者の語りから—

札幌市立大学 看護学部 古都 昌子

H会場

仙台国際センター 小会議室1

9:00~9:42 一般演題(口演)

座長：土屋 誉（仙台オープン病院 院長）

地域連携

2-H-01 急性期病棟から地域包括ケア病棟への変換—病棟発足の経緯と今後の課題—

一般社団法人福岡県社会保険医療協会 井原 資子

2-H-02 地域で急性期医療を担う病院としての病病連携の取り組み

社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 端 伸一郎

2-H-03 地域包括ケア病床設置による成果と課題～地域包括ケアの要としての役割を担うために～

平内町国民健康保険 平内中央病院 リハビリテーション科 米田 良平

2-H-04 退院支援加算(I)算定下での脳卒中医療介護連携の在り方

済生会川口総合病院 須田 喜久夫

2-H-05 慢性期病棟から地域包括ケア病棟への移行一年間の実績

独立行政法人 国立病院機構 宮城病院 安藤 肇史

2-H-06 地域包括ケア病棟入院患者の退院先と関連要因

帝京大学 福岡医療技術学部 看護学科 大鳥 和子

9:42~10:24 一般演題(口演)

座長：石橋 悟（石巻赤十字病院 救急部長）

地域連携

2-H-07 急性期病院の地域医療連携研修会が地域の多職種連携に与えた成果

藤枝市立総合病院 地域医療連携室 田森 さな江

2-H-08 有床診療所における地域包括ケアシステムへの変容とポジショニング構築

医療法人社団 あおい會 森山リハビリテーションクリニック 森山 広美

2-H-09 京都での食を支援する多職種・異業種による地域連携

愛生会山科病院 外科 荒金 英樹

2-H-10 連携リーダーシップの5つの要件

東北公益文科大学 鎌田 剛

- 2-H-11 やまがた多職種連携学生ネットワーク—異分野の学生も巻き込んだ3年間のふりかえり
東北公益医科大学 鎌田 剛
- 2-H-12 勤務医の勤務先選択選好要因調査～北九州医療圏を対象に～
医療法人真鶴会 小倉第一病院 石井 義輝

10:24～11:06 一般演題(口演)

座長：西村 英夫（独立行政法人 国立病院機構 旭川医療センター 院長）

地域連携

- 2-H-13 異分野との社会連携から生み出す新しいヘルスケアの形—医療×産直, 音楽, 温泉 etc
株式会社ストローハット 連携コワーキングスペースみどりまち文庫 瀬尾 利加子
- 2-H-14 A地域における多職種による事例検討の効果と今後の課題
上越地域医療センター病院 古澤 弘美
- 2-H-15 医療情報を生活に落とし込め～社会連携・異業種連携で健康ごはん～
株式会社ストローハット 連携コワーキングスペースみどりまち文庫 瀬尾 利加子
- 2-H-16 地域における糖尿病重症化予防の取り組み
八尾市立病院 事務局 小枝 伸行
- 2-H-17 「要介護支援症例に携わるスタッフの糖尿病勉強会 in 浦安 第2報」
順天堂大学 医学部 附属浦安病院 小谷野 肇
- 2-H-18 『在宅復帰を食事の視点から考える』
東京総合保健福祉センター江古田の森 森田 祐輔

11:06～11:48 一般演題(口演)

座長：橋爪 正（むつ総合病院 院長）

地域連携

- 2-H-19 地域分娩取扱病院の集約化による運転時間とその平等性への影響
元国際医療福祉大学 大学院 医療経営管理分野 石川 雅俊
- 2-H-20 妊産婦住所地から周産期母子医療センターへの運転時間と妊産婦死亡率との関係性
元国際医療福祉大学 大学院 医療経営管理分野 石川 雅俊
- 2-H-21 (演題取り下げ)
- 2-H-22 地域医療連携室における診療情報提供料の正確な算定に向けた取り組み
佐久総合病院佐久医療センター 上原 慶輔
- 2-H-23 逆紹介の取り組み
東邦大学医療センター大森病院 地域医療支援センター 松本 幸則
- 2-H-24 医師事務作業補助者による逆紹介向上のための取り組み
トヨタ記念病院 診療情報支援グループ 鈴木 裕子

13:10～13:52 一般演題(口演)

座長：鶴飼 克明（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 副院長）

健診業務

- 2-H-25 日本における高齢者介護の社会負担 -官庁統計による経時分析-
東邦大学医学部社会医学講座 花岡 晋平
- 2-H-26 九州先端リハビリテーション・ケアクラスター推進機構の設立
社会医療法人敬和会 大分岡病院 リハ課 佐藤 浩二

2-H-27 当院の骨粗鬆症に関するアンケート調査の現状報告

トヨタ記念病院 リハビリテーション科 後藤 寛幸

2-H-28 安全健康活動 (SMS) 8年間の軌跡と成果

マツダ株式会社 マツダ病院 看護部SMS活動検討委員会 藤本 藤江

2-H-29 人間ドックでCEA、CA19-9上昇を認めた患者の実態と経過に関する検討

佐賀大学医学部附属病院 総合診療部 織田 良正

2-H-30 肝炎ウイルス検査受検推奨の取り組みとその成果

津山中央病院 看護部 國米 由美

13:52~14:27 一般演題(口演)

座長:丹治 茂(大原綜合病院 事務部 事務長)

健診業務

2-H-31 地域医療支援病院の承認要件に関する考察

～病床機能報告制度を用いた分析～

広島国際大学 医療経営学部 田村 潤

2-H-32 各都道府県における疾患別COIの算出

東邦大学医学部社会医学講座 長浜 誉佳

2-H-33 循環器手術の集積が在院日数の動向に与える影響

東邦大学医学部社会医学講座 北澤 健文

2-H-34 載石位での全身麻酔下手術における綿包帯の保温効果

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 手術室 小川 竜弥

2-H-35 わが国の医薬品貿易の現状

東邦大学 医学部 社会医学講座 松本 邦愛

14:27~15:02 一般演題(口演)

座長:石橋 悟(石巻赤十字病院 救急部長)

災害医療

2-H-36 熊本地震における被災高齢者への包括的食支援の意義

南相馬市立総合病院 脳神経外科 社本 博

2-H-37 2016年度熊本地震における公益社団法人大阪府理学療法士会の支援活動について

訪問看護ステーション リハステージ 松岡 雅一

2-H-38 大腸肛門科の痔瘻手術からみた東日本大震災による沿岸部の医療への影響

大腸肛門科 仙台桃太郎クリニック 阿部 忠義

2-H-39 災害時の備蓄品を用いた食事対応方法構築について

トヨタ記念病院 伴 由紀子

2-H-40 夜間災害時に登院可能な職員数についてのシミュレーション調査

医療法人社団協友会 メディカルトピア草加病院 遠藤 悟

I会場 仙台国際センター 会議室 1

9:00~9:28 一般演題(口演)

座長：奥山 節子（東北大学病院 看護管理室 副看護部長）

医療の質

- 2-I-01 看取りの時期からエンゼルケアまでの看護師の対応における遺族調査
独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター 東 佑美
- 2-I-02 ICU入室中患者への全身清拭によるストレス～唾液アミラーゼ値による検証～
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 救命救急センター 新妻 香織
- 2-I-03 当院におけるストレスチェックの施行～2年間の結果からみた面接指導と組織分析～
市立函館病院 産業医 丹羽 潤
- 2-I-04 破壊的行動を無くすための挑戦『破壊的行動に関するポスター掲示』
大阪医科大学附属病院 医療安全推進部 医療安全対策室 村尾 仁

9:28~10:10 一般演題(口演)

座長：伊藤 淳二（青森県立中央病院 整形外科部長）

地域連携

- 2-I-05 臨床研修制度の導入以降における医師の地域偏在に関する定量的検証
元国際医療福祉大学 大学院 医療経営管理分野 石川 雅俊
- 2-I-06 臨床研修制度の導入以降における医師の診療科偏在に関する定量的検証
元国際医療福祉大学 大学院 医療経営管理分野 石川 雅俊
- 2-I-07 当院SCANチームによる対応の精度の検証
和歌山県立医科大学附属病院 西 陽佑
- 2-I-08 急性期病院の脳卒中地域連携体制における行政との連携
独立行政法人 国立病院機構 信州上田医療センター 脳神経外科、地域医療連携室 酒井 圭一
- 2-I-09 急性期病院での人生の最終段階における医療体制整備
春日井市民病院 外科 がん相談支援センター 會津 恵司
- 2-I-10 地域連携医療機関検索システムの構築と利用状況調査
京都府立医科大学附属病院 医療情報部 木村 哲也

10:10~10:52 一般演題(口演)

座長：小西 一樹（盛岡つなぎ温泉病院 病院長）

地域連携

- 2-I-11 地域医療と顔の見える連携 ～前方支援看護師の取り組み～
国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院 地域医療連携室 宮崎 又乙
- 2-I-12 メディカルメイクを知った方法や受診時期から検討した患者の思いと地域性
前橋赤十字病院 診療情報管理室 平井 佳子
- 2-I-13 急性期看護と在宅介護・看護の連携を考えるー第2報ー 事例検討会を実施して
独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 前田 由紀子
- 2-I-14 兵庫県看護協会西播支部における看看連携交流会の効果
兵庫県看護協会西播支部 地域連携委員会 成定 啓子
- 2-I-15 医療と介護支援専門員との効果的連携についての調査報告
独立行政法人 国立病院機構 北海道がんセンター 榊野 裕也

2-I-16 前方連携の地道な努力とちょっとした工夫 ～1週間返書率98%の実現～

神奈川県厚生連 伊勢原協同病院 地域医療連携室 田中 明美

10:52～11:48 一般演題(口演)

座長：郷右近 祐司(岩手県立遠野病院 院長)

地域連携

2-I-17 僻地での救急センター開設への挑戦—効率化の工夫—

奈良総合医療センター 石田 泰史

2-I-18 ウォークインで来院した高齢者の来院後の経緯調査敗血症が疑われる対象に焦点を当てて

医療法人沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 糸数 卓弘

2-I-19 介護施設から搬送されたCPA患者の検討

磐田市立総合病院 地域医療支援室 田ノ井 千春

2-I-20 外国人の救急受診統計をとりはじめてみえたこと

京都市立病院 救急科 國嶋 憲

2-I-21 救急搬送帰宅患者に対する電話訪問実施への取り組み

医療法人 沖縄徳洲会 中部徳洲会 玉城 未来子

2-I-22 救急搬送後帰宅患者に対する電話訪問の実施

医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院 中津川 恵

2-I-23 二次救急医療の現場より～事務職の視点からの救急医療体制改善の取組みについて～

医療法人社団 石鏡会 田辺中央病院 貞由 昌宏

2-I-24 宮城県ドクターヘリ運航開始までの取り組みと今後の課題

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 齋藤 美香子

13:10～13:52 一般演題(口演)

座長：冷牟田 浩司(独立行政法人 国立病院機構 都城医療センター 院長)

病院運営

2-I-25 検体検査開始時間の前倒しによる効果検証

地方独立行政法人山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 中央検査部 室谷 里見

2-I-26 全国基幹病院調査の結果から見た手術室の運用効率と病院属性

全国国立大学病院手術部会議 幹事会 WG3 白杵 尚志

2-I-27 手術室勤務体制変更に伴う救急外来との連携の効果

(株)日立製作所日立総合病院 小泉 なつ美

2-I-28 多職種プロジェクトチームによる外来化学療法室運営の改革

大阪赤十字病院 看護部 安藤 嘉子

2-I-29 バランス・スコア・カードを用いたリハビリテーションの運用について

JA秋田厚生連 能代厚生医療センター 成田 修

2-I-30 緊急連絡時の時間短縮と正確性の向上

糸島医師会病院 事務部 医事課 中村 孝彰

13:52～14:34 一般演題(口演)

座長：遠藤 裕佳子(大原総合病院 医療安全管理部 医療安全専任看護師(師長))

看護業務

2-I-31 静脈注射におけるリスクテイキング行動分析 外来看護師の性格傾向とアンケート調査

獨協医科大学病院 看護部 滝沢 貴美子

- 2-I-32 カテーテル記録用紙の見直し
心臓血管センター金沢循環器病院 高橋 香織
- 2-I-33 精神科看護師の感情労働の方略によるバーンアウトへの影響
帝京大学 福岡医療技術学部 看護学科 前原 宏美
- 2-I-34 看護師特定行為研修と活動報告
市立大森病院 遠藤 愛子
- 2-I-35 下部内視鏡検査前処置における炭酸水飲用によるモビプレップ服用量の検討
独立行政法人 国立病院機構 岩国医療センター 消化器内科病棟 林 千尋
- 2-I-36 清潔ケアにかかる時間短縮と方法の検討
医療法人 沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 須田 早紀

14:34~15:16 一般演題(口演)

座長:小畑 由美(仙台厚生病院 看護部 看護部長)

看護業務

- 2-I-37 固定看護チームごとに看護拠点をもつ病棟構造での看護師の滞在場所と病室訪問頻度
JCHO大阪病院 石神 美由紀
- 2-I-38 看護拠点と患者病室の距離の違いによる看護師の病室訪問頻度と移動に要する時間・距離
JCHO大阪病院 石神 美由紀
- 2-I-39 病棟業務の実態調査 病棟入室インターホンに対する業務量について
独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院 細井 きみ江
- 2-I-40 IT利用で患者と寄り添う看護の可視化~看護師・看護補助者の協働の視点から~
医療法人社団 緑成会 横浜総合病院 高城 香奈美
- 2-I-41 認知症ケア加算2導入の効果~回り八病棟看護師に抑制に関する意識調査を実施して~
社会医療法人財団仁医会牧田総合病院蒲田分院 齊藤 品子
- 2-I-42 認知症ケア加算算定への取り組み ~他職種との連携を通して~
医療法人沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 中村 啓介

J会場 仙台国際センター 会議室2

9:00~9:42 一般演題(口演)

座長:尾形 倫明(東北医科薬科大学 医学部 医療管理学教室 助教)

医療の質

- 2-J-01 胸腹水濾過濃縮再静注法施行時の検査方法 ~屈折計の有用性~
社会福祉法人京都社会事業財団西陣病院 臨床工学科 徳永 幸子
- 2-J-02 療養病棟におけるポリファーマシーの実態調査と今後の展望
社会医療法人生長会ベルビアノ病院 楠本 結香
- 2-J-03 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師活動の検討~脳疾患患者評価表を活用して~
山形市立病院済生館 8階東病棟 脳卒中センター 後藤 治子
- 2-J-04 出生直後の特別養子縁組を希望した妊産婦への支援について
社会医療法人 同仁会 耳原総合病院 サポートセンター 医療福祉相談室 庄司 美沙
- 2-J-05 DCU (Dementia Care Unit)創設と認知症ケアサポートシステムの開発
社会医療法人 祐愛会 織田病院 中村 典弘
- 2-J-06 ホスピタルアート導入から2年を経過して~経過と今後の課題
社会医療法人同仁会 耳原総合病院 滝沢 洋子

9:42~10:24 一般演題(口演)

座長：下野 僚子（東京大学 化学システム工学専攻 水流研究室）

医療の質

2-J-07 入院支援センターの現状と課題

地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 入院支援センター 鬼塚 伸也

2-J-08 入院診療計画書の量的監査から質的監査への変更

埼玉医科大学国際医療センター 診療情報管理室 刈茅 沙紀

2-J-09 手術療法に関するインフォームドコンセントの実施状況の評価と課題

千葉県がんセンター 丹内 智美

2-J-10 医療ソーシャルワーカーと看護師の協働に向けた取り組み

聖マリアンナ医科大学病院 メディカルサポートセンター 丹下 みつる

2-J-11 医療サービス改善会議の効果

医療法人明和病院 矢吹 浩子

2-J-12 秋田県厚生連グループ病院間でのQIの設定と目標達成に向けた業務改善活動

能代厚生医療センター 櫻田 雅人

10:24~11:06 一般演題(口演)

座長：渡辺 徹雄（仙台市立病院 医療安全管理担当部長）

医療の質

2-J-13 循環器内科外来における問診の現状とJTASを参考にした評価表導入後の患者への関わり

独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター 齋藤 寛子

2-J-14 静脈血栓塞栓症予防に対する足関節運動啓発の効果 第2報

社会医療法人 三和会 永山病院 高木 幸子

2-J-15 鎮痛鎮静プロトコル導入後の身体抑制の変化

医療法人橘会 東住吉森本病院 中央治療棟 油木 珠江

2-J-16 イリノテカンのコリン様症状にブチルスコポラミン投与で良好なコントロールを得た症例

JCHO 人吉医療センター 薬剤科 上野 直哉

2-J-17 バスキュラーアクセス管理とSTSシートの有用性について

埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院 透析センター 石川 優志

2-J-18 手術室のバリエーション報告 - ガバナンス強化にむけた試み -

昭和大学横浜市北部病院 看護部 柴田 雅子

11:06~11:48 一般演題(口演)

座長：内藤 広郎（みやぎ県南中核病院 病院長）

医療の質

2-J-19 後発医薬品の使用状況分析結果 - X県の事例検証 -

国際医療福祉大学 大学院 医療福祉学研究科 羽田 明浩

2-J-20 治療方法の違いにより医療資源の評価を可能とする共通プロトコルについて - 狭心症症例 -

佐賀大学医学部附属病院 医療情報部 野中 小百合

2-J-21 肺癌化学療法におけるチロシンキナーゼ阻害薬の有効性と費用構造の変化

日本経済大学 大学院 岡本 敬久

2-J-22 術後肺塞栓症に関する文献検討 - 術後肺塞栓症に関する診断・治療・予防の動向 -

松蔭大学 看護学部 看護学科 樋口 美樹

2-J-23 AGREEを用いた診療ガイドラインの質評価

東邦大学 医学部 社会医学講座 瀬戸 加奈子

2-J-24 ケーススタディを用いた医療倫理教育の意義と課題

熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科 山野 克明

13:10~13:52 一般演題(口演)

座長：遠藤 利子（一般財団法人 太田総合病院付属 太田熱田病院）

医療安全

2-J-25 BLS（一次救命処置）定期研修会導入とその効果に関する検討

青森慈恵会病院 外山 あかり

2-J-26 輸液・シリンジポンプ指導者院内認定看護師制度導入について

青森慈恵会病院 千葉 俊弥

2-J-27 セントラルモニタの安全管理ーアラームの感度を高める取り組みー

昭和大学藤が丘病院 臨床工学室 野川 悟史

2-J-28 歩行援助時の転倒に対する看護師の認識 第2報ー臨床経験年数の相違による差異の検討ー

大阪医科大学附属病院 児島 理沙

2-J-29 卒前看護実習に多重課題発生時対応とTeamSTEPS研修を取り入れて

ベルランド総合病院 楠本 茂雅

2-J-30 看護師のクリニカルリーダーにおける医療メディエーション研修導入の意義

鳥取県立中央病院 衣笠 久美子

13:52~14:27 一般演題(口演)

座長：伊藤 達朗（岩手県立大船渡病院 院長）

医療安全

2-J-31 医療安全部門と医療メディエーター部門との連携の効果を振り返る

鳥取県立中央病院 幾田 扶美子

2-J-32 看護職のコンフリクト・マネジメントにおける実態調査ー協働阻害要因

国立大学法人 山形大学医学部 総合医学教育センター 中西 淑美

2-J-33 二次救急の初診について誤診や見落としを訴える事例ー後医受診後の認知に関する考察ー

全国土木建築国民健康保険組合 総合病院 厚生中央病院 薬丸 紀子

2-J-34 患者サポートについて考えるー職員との関わりの中からの学びー

市立敦賀病院 医療支援部 医療・福祉相談支援室 若杉 美恵

2-J-35 日本赤十字社における医療対話推進者養成の取り組み

日本赤十字社 医療事業推進本部 阿部 雅美

14:27~15:16 一般演題(口演)

座長：武田 和憲（社会保険診療報酬支払基金医療顧問）

医療安全

2-J-36 多職種で開催するハイリスクカンファレンスの効果の検討

東邦大学医療センター大森病院 医療安全管理部 中澤 恵子

2-J-37 医師事務作業補助者の活用例ー放射線検査読影レポート確認チェックー

船橋市立医療センター 医事課所属 医師事務作業補助者 及川 知子

2-J-38 de novo B型肝炎予防システム構築における医師オーダーサポートの重要性

(株)日立製作所 日立総合病院 消化器内科 鴨志田 敏郎

- 2-J-39 開放型ICUにおける指示、循環作動薬注射オーダーの標準化作業
久留米大学医学部附属病院 医療情報センター 七種 伸行
- 2-J-40 手術療法を行う患者のインフォームド・コンセント ICテンプレートの活用の取り組み
信州大学医学部附属病院 両角 裕子
- 2-J-41 臍頭十二指腸切除術後の静脈血栓塞栓症の予防について
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 外科 島村 弘宗
- 2-J-42 低侵襲手術後の肺塞栓症を早期発見するために～肩関節鏡手術後Dダイマーの有用性～
高岡整志会病院 整形外科 今田 光一

K 会場**仙台国際センター 会議室 3****9:00～9:49 一般演題(口演)**

座長：小林 美亜（千葉大学医学部附属病院 病院長企画室 地域医療連携部）

医療安全

- 2-K-01 採血作業工程表からみたインシデント発生要因
成田赤十字病院 MRM部会 秋葉 明子
- 2-K-02 一般検査室におけるインシデントの検討
名古屋第一赤十字病院 検査部 恒川 浩二郎
- 2-K-03 病理検査室におけるヒューマンエラーとその防止対策
独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 臨床検査科 藤澤 紀良
- 2-K-04 外来病理検体確認WGの成果について
N T T 東日本関東病院 荒井 政和
- 2-K-05 その検体、安全ですか？ ～ security & safety ～
津山中央病院 臨床検査部 西田 祥子
- 2-K-06 検査結果報告の信頼性向上への取り組み
パナソニック健康保険組合 松下記念病院 臨床検査科 林 智弘
- 2-K-07 パニック値報告で得られた経験
独立行政法人 地域医療機能推進機構 大和郡山病院 中央検査部 中村 純造

9:49～10:38 一般演題(口演)

座長：西塔 誠子（山形県立こころの医療センター 副院長兼看護部長）

医療安全

- 2-K-08 ICDSCを活用したせん妄対策とその効果 その1 救急病棟での取り組み
昭和大学横浜市北部病院 鈴木 千恵子
- 2-K-09 ICDSCを活用したせん妄対策とその効果 その3 挿入物抜去予防取り組み
昭和大学横浜市北部病院 千葉 雅浩
- 2-K-10 ICDSCを活用したせん妄対策とその効果 その4 患者やその家族の立場から
昭和大学横浜市北部病院 佐々木 仁美
- 2-K-11 急性期病院における看護師及び医師の身体拘束に関する意識調査
川崎市立多摩病院 看護部 井上 ふみ子
- 2-K-12 ICUにおける身体抑制のプロトコールの作成・導入による有効性と課題
独立行政法人 国立病院機構 熊本医療センター 松永 真美
- 2-K-13 皮膚断裂（スキんティア）の予防とその効果
昭和大学横浜市北部病院 鈴木 千恵子

2-K-14 転移性骨腫瘍による脊髄横断症状に速やかに対応する体制づくり

大阪医科大学附属病院 医療安全推進部 松上 美由紀

10:38~11:27 一般演題(口演)

座長：林本 郁子(岩手県立二戸病院 総看護師長)

医療安全

2-K-15 転倒・転落の軽減

医療法人沖縄徳洲会 南部徳洲会病院 金城 明美

2-K-16 学び隊と転ばん隊の結成と転倒予防に向けた取り組み

医療法人弘遠会 すずかけヘルスケアホスピタル 坪井 歩

2-K-17 転倒・転落低減に向けて

医療法人 沖縄徳洲会 中部徳洲会病院 真栄城 美登子

2-K-18 入所中多数回転倒し骨折した高齢者に対する転倒回避

～東京地判平成24・3・28から

帝京大学 福岡医療技術学部 看護学科 川原 由子

2-K-19 血管造影室検査台からの転落に対する再発防止

武蔵野赤十字病院 黒川 美知代

2-K-20 安全なりハビリテーションを提供するための5Sに基づいた物品管理

医療法人弘遠会 すずかけヘルスケアホスピタル 横澤 諒美

2-K-21 転倒転落事象低減に向けて・・・「ハザードマップ」作成

静岡厚生病院 杉山 基

13:10~13:52 一般演題(口演)

座長：飛田 宗重(独立行政法人 国立病院機構 米沢病院 院長)

医療安全

2-K-22 当院における医療安全研修会の受講率向上への取り組み e-ラーニング導入の効果

府中病院 クオリティ管理センター 野村 真美

2-K-23 医療安全研修の実施状況とその効果に関する研究

東邦大学 医学部 社会医学講座 長谷川 友紀

2-K-24 当院における安全教育・研修の工夫

独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 後藤 隆文

2-K-25 当院における医療安全研修会の出席者数増加への取り組み<第2報>

医療法人社団日高会 日高病院 滝澤 久美子

2-K-26 勉強会を100%受講する事でインシデントレポートに推移があるか

名古屋掖済会病院 医療安全対策室 内藤 桂子

2-K-27 院内急変対応のための非医療従事者へのスタッコールの講習実施による意識の変化

仙台市立病院 救命救急センター 石川 智子

13:52~14:41 一般演題(口演)

座長：黒川 美知代(武蔵野赤十字病院 医療安全推進室・医療安全管理者 看護師長)

医療安全

2-K-28 DPCデータによる医療安全指標の検討と我が国の実態

東京医科歯科大学医学部附属病院 クオリティ・マネジメント・センター 森脇 睦子

- 2-K-29 施設間の情報伝達エラーの分析～医療事故情報収集等事業の報告事例から～
公益財団法人 日本医療機能評価機構 井上 純子
- 2-K-30 医師が医療安全に非協力的な原因とその対策～医師の6Rに対する行動からの考察～
名古屋セントラル病院 脳神経外科 種井 隆文
- 2-K-31 医療安全活動において医師の参加を促し、医師の役割を高める取組－病理医の立場から－
近江八幡市立総合医療センター診療部病理診断科 細川 洋平
- 2-K-32 医療安全情報の周知方法と医療従事者の閲覧頻度及び周知の効果に関する研究
東邦大学 医学部 社会医学講座 藤田 茂
- 2-K-33 医療安全管理委員会が主催する院内多職種カンファレンスの取り組み
市立池田病院 上田 真倫未
- 2-K-34 医療事故調査制度の医療安全研修会企画を複数団体で経験して
独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 馬場 文子

14:41～15:16 一般演題(口演)

座長：佐藤 マチ子（太田西ノ内病院 安全管理対策室 室長）

医療安全

- 2-K-35 患者相談窓口担当者の懸案解消を目的とした「苦情相談ネットワーク」の取り組み
東邦大学医療センター大森病院 成田 康弘
- 2-K-36 太田西ノ内病院における暴言・暴力・クレームの実態と対応
一般財団法人太田総合病院 附属太田西ノ内病院 庶務課 太田 匡俊
- 2-K-37 クレーム対応における4つの気質分類 その傾向と対策
大腸肛門科 仙台桃太郎クリニック 小野寺 美和
- 2-K-38 医療安全（迷惑行為への対応）に対する事務の関わり
大阪警察病院 医療安全管理センター 浅香 隆
- 2-K-39 FAQを取り入れた患者相談室での試み
社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 芦田 美千子

L 会場 仙台国際センター 会議室 4

9:00～9:42 一般演題(口演)

座長：赤間 紀子（独立行政法人 国立病院機構 岩手病院）

医療安全

- 2-L-01 透析定期処方インシデントゼロに向けての取り組み
江別市立病院 田口 聖子
- 2-L-02 与薬カートに関連したインシデント件数ゼロを目指した取り組み
独立行政法人 国立病院機構 宮城病院 大久 裕子
- 2-L-03 薬剤のダブルチェック時の看護師の心理状況
三沢市立三沢病院 石倉 咲子
- 2-L-04 内服薬与薬手順遵守率向上への取り組み
東京都保健医療公社 多摩南部地域病院 星野 尚美
- 2-L-05 薬剤配合表の作成と活用の取り組み
埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院 看護部 門井 香織
- 2-L-06 病院薬剤師が地域での抗血栓薬使用へ助言・介入することによる影響の評価
熊本大学医学教育部医療情報医学専攻 志波 孝治

9:42~10:24 一般演題(口演)

座長:岩谷 敦子(KKR札幌医療センター 看護部長)

医療安全

- 2-L-07 NHOネットワーク共同研究による多施設共同Hazardous Drugs (HD) 曝露実態調査の試み
独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究センター 臨床研究推進部 青儀 健二郎
- 2-L-08 外来化学療法室における抗がん薬曝露対策の取り組み
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 及川 恵
- 2-L-09 統一した抗がん剤曝露予防対策指導への取り組み
独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 看護部 白木 里梨子
- 2-L-10 抗がん薬曝露対策への取り組みとその効果
医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院 看護部 東谷 朗子
- 2-L-11 外来化学療法室における薬剤アナフィラキシーショックに対する安全対策
パナソニック健康保険組合 松下記念病院 出口 良美
- 2-L-12 中心静脈カテーテル挿入に関する安全管理の評価
大分県立病院 医療安全管理部 感染管理室 大津 佐知江

10:24~11:06 一般演題(口演)

座長:但木 恵子(医療法人永仁会病院 安全管理室 室長)

医療安全

- 2-L-13 内視鏡検査における検体取り扱いのための環境整備
N T T 関東病院 浅見 彰子
- 2-L-14 内視鏡室におけるサインイン・タイムアウト・サインアウトの効果
岩手県立磐井病院 内視鏡室 佐藤 光恵
- 2-L-15 内視鏡検査時に発生した生検に関するインシデント低減への取り組み
飯塚病院 川畑 浩子
- 2-L-16 腹(胸)水濾過濃縮再静注法(CART)施行時の安全性確立への取り組み
川崎医科大学附属病院 MEセンター 吉川 史華
- 2-L-17 GradeA帝王切開体制の維持~平成28年の取り組み~
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 古谷 詩織
- 2-L-18 学生の分娩介助技術による第3・4度会陰裂傷を予防する取り組み
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター附属仙台看護助産学校 助産学科 板元 香織

11:06~11:48 一般演題(口演)

座長:角田 貢一(前橋赤十字病院 医療の質管理課 課長)

医療安全

- 2-L-19 薬剤師を当事者とする薬剤関連医療事故の属性分析
日本経済大学大学院 経営学研究科 関口 潔
- 2-L-20 医薬品添付文書の警告と医薬品名称からうける研修医処方制約の認識調査
三重大学医学部附属病院 医療安全・感染管理部 濱口 直美
- 2-L-21 入院契機病名に係る持参薬の使用実態調査と適正使用にむけた院内運用システムの構築
長崎大学病院 薬剤部 北原 隆志
- 2-L-22 麻薬注射処方の標準化をモデルとした約束処方管理の工夫
千葉県がんセンター 外来化学療法科 辻村 秀樹

2-L-23 頓用注射オーダー（異常時オーダー）の問題に対する検討

千葉県がんセンター 柳沢 由香理

2-L-24 バイアル型インスリン製剤の適正管理に向けた取り組み

公益財団法人 東京都保健医療公社 多摩南部地域病院 医療安全管理室 渡辺 静美

13:10~13:59 一般演題(口演)

座長：坂本 美佳子（太田西ノ内病院 看護部長）

医療安全

2-L-25 転倒転落アセスメントプランニングシートを活用したベッドサイド転倒予防への取り組み

埼玉医科大学国際医療センター 看護部 川上 明

2-L-26 転倒防止策の再構築 ～転倒・転落アセスメントプランニングシートの導入～

埼玉医科大学国際医療センター コアリティ・マネジメント・センター 奥泉 孝広

2-L-27 当院における転倒転落アセスメントシート改訂の取り組みについて

青森県立中央病院 飛内 那穂子

2-L-28 改良した転倒転落防止新アセスメントシステムの実装と評価

飯塚病院 林 真由美

2-L-29 転倒・転落後の外傷スクリーニングの検証

亀田総合病院 医療安全管理室 高橋 静子

2-L-30 ICDS Cを活用したせん妄対策とその効果 その2 整形病棟での転倒予防策の実施

昭和大学横浜市北部病院 有馬 理加

2-L-31 安全な離床センサーの管理 第1報～使用時に離床センサーは安心して作動するか～

社会医療法人 春回会 井上病院 松嶋 英二

13:59~14:48 一般演題(口演)

座長：福井 康三（青森市民病院 心臓血管外科 部長）

医療安全

2-L-32 当院における医療安全の取り組みとフィードバックシステムの構築

昭和大学藤が丘病院 医療安全管理室 梅本 岳宏

2-L-33 迅速な対策立案を目的とした院内RCA実施基準の設定

社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 看護部 岩武 恵子

2-L-34 インシデント発生後の再発防止活動～振り返りシートの作成と活用～

飯塚病院 佐野 美和子

2-L-35 バランスト・スコアカード（BSC）を活用した医療安全活動の実際

J A秋田厚生連 能代厚生医療センター 医療安全対策室 櫻庭 優子

2-L-36 院内M&Mカンファレンス活性化の試み

東邦大学医療センター大森病院 医療安全管理部 渡邊 正志

2-L-37 インシデントレポート報告数増加に向けての取り組み～報告がなかった理由を調査して～

伊勢崎市民病院 看護部 7階A病棟 高橋 美鈴

2-L-38 インシデントレポートから考えるスキン - テア対策への取り組み

心臓血管センター 金沢循環器病院 朝日 有喜

ポスター展示 仙台国際センター 展示室 2

発表時間

13:10~13:35

クリティカルパス

座長：齋藤 俊博（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 統括診療部長）

- 2-P1-01 呼吸器内科病棟で使用するクリティカルパスのアウトカム・バリエーションの実施率と評価
日本赤十字社長崎原爆病院 村田 繁
- 2-P1-02 電子クリティカルパス委員会の5年間の軌跡と今後の道標
独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター 谷口 恵美
- 2-P1-03 A病院採用後1~3年目看護師へのクリティカルパスの使用方法に関する学習会の導入効果
独立行政法人 国立病院機構 岩国医療センター クリティカルパス委員会 小早川 涼
- 2-P1-04 大阪警察病院クリニカルパス委員会における事務部の役割について
大阪警察病院 診療サービス課 病歴係 山本 まゆみ
- 2-P1-05 院内パス大会を開催して ―事務職員が取り組んだ活動―
独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター 砂野 由紀

発表時間

13:35~14:10

医療安全

座長：佐藤 早苗（仙台オープン病院 病棟師長）

- 2-P1-06 A病院精神科病棟における転倒・転落リスク因子～第一報：リスク因子の抽出～
弘前大学 医学部 附属病院 桂畑 隆
- 2-P1-07 A病院精神科病棟における転倒・転落リスク因子～第二報：抗うつ薬との関連性～
弘前大学 医学部 附属病院 稲葉 俊哉
- 2-P1-08 A病院精神科病棟における転倒・転落リスク因子～第三報：離床センサー事例の分析～
弘前大学 医学部 附属病院 中村 秀悦
- 2-P1-09 転倒転落に関するヒヤリハット報告から見えてきた課題
独立行政法人 国立病院機構 嬉野医療センター 福田 隆恵
- 2-P1-10 当院における転倒転落インシデント分析―看護必要度からみた転倒・転落患者の現状―
独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター 西 治世
- 2-P1-11 当院リハビリテーション科におけるインシデントレポート分析：科内教育に繋げるために
トヨタ記念病院 リハビリテーション科 高橋 宏和
- 2-P1-12 リハビリテーション部門における経験年数別に見たヒヤリハット報告の検討
兵庫県立姫路循環器病センターリハビリテーション科 成瀬 友貴

発表時間

14:10~14:40

医療安全

座長：大山 利枝（KKR札幌医療センター 看護部・看護師長）

- 2-P1-13 看護師管理薬における与薬手順の見直し～与薬手順を守ろう～
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 佐々木 さち
- 2-P1-14 埼玉病院における内服薬管理改善への取り組み
独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 薬剤部 小川 奨
- 2-P1-15 投薬に関するインシデントへのナレッジマップの活用
飯塚病院 神吉 奈美
- 2-P1-16 医療安全管理室主導で多職種を巻き込んだ病棟常備薬（内服）の改善活動
岩国市医療センター医師会病院 医療安全管理室 安永 彰子
- 2-P1-17 ハンセン病療養所におけるお薬手帳を活用した医療安全対策について
国立療養所 東北新生園 森田 睦子

2-P1-18 当院内科病棟入院患者における持参薬自己管理の現状と課題

JA 香川厚生連 屋島総合病院 薬剤部 宮本 彩

発表時間

13:10~13:45

医療安全

座長：関口 智子（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 医療安全管理室）

2-P2-01 当院における全死亡症例報告システムと管理者への全例報告の現状

大阪医科大学附属病院 医療安全対策室 浅井 明美

2-P2-02 医療事故報告の遺漏を防ぐための当院での死亡症例検討会による死亡例全例調査の検討

朝霞台中央総合病院 リスクマネジメント部 笹尾 隆

2-P2-03 医療事故調査制度に対する都城医療センターの取り組み「院内死亡事例報告書」の活用

独立行政法人 国立病院機構 都城医療センター 医療安全管理部 有田 眞弓

2-P2-04 保健所と一般急性期病院の協働による新型インフルエンザ患者対応訓練—活動報告

全国土木建築国民健康保険組合 総合病院 厚生中央病院 佐々木 圭子

2-P2-05 患者急変からエマージェンシーコールまでにかかる時間が長くなる要因について

東京都立大塚病院 内科 大淵 信久

2-P2-06 A看護学校における災害対策の取り組みと課題

国独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター附属仙台看護助産学校 遊佐 真由美

2-P2-07 急変対応能力向上に向けた実践的研修会の効果

白杵市医師会立コスモス病院 リハビリテーション部 高橋 礼奈

発表時間

13:45~14:15

医療安全

座長：加藤 千恵（東北医科薬科大学 若林病院 看護部 副看護部長）

2-P2-08 病棟薬剤業務実施加算算定前後におけるプレアボイド事例報告件数と事例内容の調査

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 薬剤部 近藤 旭

2-P2-09 当院における退院時内服処方の実態とポリファーマシーに対する今後の課題

横浜市立大学附属市民総合医療センター 管理部 総務課 システム担当 佐藤 雄一

2-P2-10 薬剤師のエラーとストレスマネジメント—介入試験の結果から—

株式会社ヒーリング・サポート はるかぜ薬局 堤 俊也

2-P2-11 規制医薬品の安全な管理・運用に対する当院の取り組み

関西医科大学附属病院 医療安全管理部 川瀬 泰裕

2-P2-12 南和歌山医療センター薬剤部での医療安全への取り組み

独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター 薬剤部 瀬戸 彩夏

2-P2-13 スライディングスケールに伴うインシデント低減へ向けた取り組み

社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院 伊藤 梨絵

発表時間

13:10~13:45

医療安全

座長：亀山 義江（独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院）

2-P3-01 シリンジポンプ・輸液ポンプの安全使用への取り組み—使用認定制度導入の評価—

中国電力株式会社 中電病院 宮地 美樹子

2-P3-02 安全な輸血療法実施にむけての取り組み—全看護職員対象輸血関連テストを実施して—

福山市民病院 看護部 内田 朋子

2-P3-03 放射線関連のインシデント減少を目指した取り組み：看護師の造影剤検査の知識向上

上尾中央総合病院 放射線看護科 小泉 玲子

2-P3-04 看護部における薬剤に関する確認行動の徹底への取り組み

独立行政法人 国立病院機構 東近江総合医療センター 足立 玲子

2-P3-05 当院リハビリテーション部における組織改善—基本介助技能対策チームの取り組み—

飯塚病院 リハビリテーション部 岸 信作

2-P3-06 安全な経口摂取を目指して ～入院時嚥下アセスメントの取り組み～

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター リハビリテーション科 栗和田 幸江

2-P3-07 日当直検査業務の不安・悩みを軽減する

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 臨床検査科 大橋 有里

発表時間

13:45～14:10

地域連携

座長：尾崎 麻理（黒石病院 地域医療支援センター）

2-P3-08 入院支援における患者指導や情報共有の効果

新潟市民病院 五十嵐 洋子

2-P3-09 患者支援連携センターでの薬剤師による早期介入の効果検証～緊急入院患者への拡大～

パナソニック健康保険組合 松下記念病院 宅和 真由美

2-P3-10 入退院支援室における多職種連携の取り組み

パナソニック健康保険組合 松下記念病院 永田 麻美

2-P3-11 退院予定日明確化による効果～全職員で退院支援に取り組む仕組み作り～

磐田市立総合病院 入退院管理室 数田 志帆

2-P3-12 自宅退院後のADL調査に向けた取り組み

医療法人三九会 三九朗病院 地域連携推進部 村田 元徳

発表時間

14:10～14:40

地域連携

座長：伊藤 和子（福島赤十字病院 地域医療連携課）

2-P3-13 超高齢化社会における病院薬剤師が係る居宅療養管理指導業務の重要性

医療法人 岩切病院 薬剤部 小川 義敬

2-P3-14 「在宅療養クリティカルパス」（非癌）導入の成果—在宅で穏やかな最期を迎えるため—

訪問看護ステーション フォレスト熊本 淵本 百合子

2-P3-15 認知症高齢者へ在宅療養支援診療所からのアウトリーチの取り組みについて

ふくろうクリニック等々力 石井 征輝

2-P3-16 在宅療養支援診療所が主催する在宅医療研修～急性期医療機関での「出前講座」開催～

医療法人福寿会 藤戸クリニック 松岡 邦彦

2-P3-17 救急外来におけるウォークイン患者のトリアージの推進

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 救急外来 高松 謙尚

2-P3-18 離島医療における救急患者のヘリ搬送の課題

沖永良部徳洲会病院 看護部 金城 直哉

発表時間

13:10～13:35

地域連携

座長：木村 府佐子（KKR札幌医療センター 医療社会事業相談室）

2-P4-01 高校男子サッカー選手に対するメディカルサポート

社会医療法人 抱生会 丸の内病院 丸山 真結子

2-P4-02 病病連携で外来心臓リハビリテーションを施行した心不全患者の再入院の特徴

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 リハビリテーション部 寺山 雅人

2-P4-03 当院のがんリハビリテーションの現状と今後の課題

社会医療法人 敬愛会 中頭病院 田場 辰典

2-P4-04 ADL維持向上等体制加算による疾患別リハビリテーション開始指示率の変化

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 平田 雄祐

2-P4-05 摂食嚥下障害に対する地域連携の取り組み「館林・邑楽おくちのリハビリ研究会」の開催

館林厚生病院 医療技術部 リハビリテーション技術室 糸井 一訓

発表時間

13:35~14:05

地域連携

座長：湯澤 克（岩手県立宮古病院 地域医療福祉連携室）

2-P4-06 地域連携における勉強会・ホットライン設置の効果

厚生中央病院 若林 ゆかり

2-P4-07 当院における患者動向の分析

地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 医療連携センター 田尻 由佳

2-P4-08 在宅ケアカンファレンスに取組んだセラピストの学びと課題

東北医科薬科大学 若林病院 鈴木 郁子

2-P4-09 当院の認知症疾患医療センターの立ち上げと取り組み

磐田市立総合病院 森田 洋一

2-P4-10 児童虐待対策 CAPS（Child Abuse Prevention System）の取り組み

昭和大学江東豊洲病院 患者サポートセンター 鉾丸 俊一

2-P4-11 急性期開放型病床を活用しよう！！～切れ目のない医療を提供する病診連携～

独立行政法人 国立病院機構 栃木医療センター 徳田 佳織

発表時間

14:05~14:25

医療の質

座長：大川 禎子（独立行政法人 国立病院機構 青森病院 看護部長）

2-P4-12 鼻腔監視培養検査結果と地域におけるMRSA感染対策の検討

医療法人 伴帥会 愛野記念病院 岡田 美佐子

2-P4-13 分院で外注していた細菌検査を本院検査室に取り込んで

市立福知山市民病院 吉金 礼三郎

2-P4-14 健康報告サーベイランスデータの活用について

川口市立医療センター 佐藤 千晶

2-P4-15 誤嚥性肺炎再入院率低減への取り組み～効果的な口腔ケアの統一を目指して～

沖縄徳洲会中部徳洲会病院 新垣 詩織

発表時間

13:10~13:40

医療の質

座長：塩川 秀樹（竹田総合病院 薬剤科 科長）

2-P5-01 悪性腫瘍患者における栄養不良早期抽出のための栄養評価方法の検証

独立行政法人 国立病院機構 九州がんセンター 薬剤部 森田 明子

2-P5-02 感染防止を目的とした特別な食事に関するアンケート結果について

NHO仙台医療センター 栄養管理室 三浦 圭南子

2-P5-03 挿管チューブによる褥瘡発生件数低減への取り組み

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 救命救急センター 守谷 正子

2-P5-04 ポジショニングチェックリストの作成

川口市立医療センター 飯塚 貴美

- 2-P5-05 整形脊椎腹臥位手術4点フレーム・フェイス固定器具使用における褥瘡予防の検討
一般財団法人永頼会松山市民病院 藤岡 十季己
- 2-P5-06 排泄ケアの質向上に向けた取り組み～皮膚・排泄ケア認定看護師とリンクナースの協働～
独立行政法人 国立病院機構 熊本医療センター 田淵 宏

発表時間 13:40～14:10 **医療の質**

座長：澤田 真樹（独立行政法人 国立病院機構 いわき病院 看護部 副看護部長）

- 2-P5-07 当院総合診療科におけるポリファーマシーの現状と内服薬の検討
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 総合診療科 鈴木 森香
- 2-P5-08 臨床検査基準値の「共用基準範囲」の採用について
島根県立中央病院検査技術科 L S I メディエンス検査室 中川 聡
- 2-P5-09 ISO15189取得に向けた当院検査科における取り組み—検体搬送の見直し—
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 臨床検査科 大橋 玲央
- 2-P5-10 改善ワークショップを利用した、泌尿器科外来患者待ち時間の短縮
飯塚病院 中島 雄一
- 2-P5-11 NICUにおけるストレス緩和を目指した体重測定方法-包み込みと従来法を比較して-
独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 山根 千紗子
- 2-P5-12 血管内留置カテーテルにおけるテープ固定の検討
医真会八尾総合病院 福岡 薫

発表時間 14:10～14:40 **医療の質**

座長：小林 貴子（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター）

- 2-P5-13 がん患者を看取った家族の思いから見たクリニックにおける緩和ケアの現状と課題
真誠会 セントラルクリニック 足立 真由美
- 2-P5-14 呼吸器がん患者のリーフレットによる介入前後の緩和ケアに対する認識の変化
K K R 札幌医療センター 腫瘍内科病棟 宮本 佳奈
- 2-P5-15 「NURSE」を用いたコミュニケーションスキル研修後に生じた看護師の意識の変化
福井県立病院 中林 弘子
- 2-P5-16 集中治療室におけるせん妄・不穏患者へのケア介入と適切な薬物療法に向けた取り組み
兵庫県立姫路循環器病センター 池内 昌美
- 2-P5-17 せん妄評価プロトコール導入による看護師の意識の変化
独立行政法人 労働者健康安全機構 香川労災病院 久保田 恵
- 2-P5-18 救急病棟における入院オリエンテーションマニュアル作成の試み
独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター 救急病棟 東山 祐子

発表時間 13:10～13:50 **医療情報**

座長：助川 素子（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 情報管理室）

- 2-P6-01 機能する広報部門の設立に向けた組織課題の解決
株式会社サイプレス 山本 雄貴
- 2-P6-02 看護師求人における病院ホームページ連動型Facebook拡散の有効性
株式会社ヴァイタリー 先端医療コミュニケーション研究所 竹田 陽介
- 2-P6-03 診療記録質的監査を実施して IC (Informed Consent) を中心に
昭和大学江東豊洲病院 饒村 ひとみ

- 2-P6-04 医療機関ごとの診療録データ特性の違いと発症登録の問題点：福島県脳卒中発症登録事業
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 疫学室 中野 裕紀
- 2-P6-05 リハビリテーションの日常業務における Microsoft Access の活用
飯塚病院 リハビリテーション部 江里口 杏平
- 2-P6-06 A病院の情報システム管理における現状と課題-HI - UP 研修会受講者のふりかえりから-
盛岡医療生活協同組合 川久保病院 小松 紅実
- 2-P6-07 ベンダ変更を伴う総合情報システム更新前後における院内報発行の取組
京都市立病院 医療情報部 情報システム室 山本 栄司
- 2-P6-08 (演題取り下げ)

発表時間

13:50~14:25

病院運営

座長：後藤 達也 (独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 薬剤部長)

- 2-P6-09 排尿自立指導料に向けた当院での取り組み
独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター 丸石 千裕
- 2-P6-10 神経難病患者の入院期間とDPC2の期間との比較による医療費率と1日収益の傾向
鹿児島大学病院 地域医療連携センター 道園 久美子
- 2-P6-11 電子指示システムを利用した持参薬管理によるEFファイルの作成
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医療システム情報学 宇都 由美子
- 2-P6-12 病院DPCデータにおけるtableau(ビジネスインテリジェンス・ツール)活用方法・事例紹介
株式会社 サイプレス 姜 庚秀
- 2-P6-13 島根県立中央病院における医薬品の廃棄状況
島根県立中央病院 物流管理室 丸井 英宣
- 2-P6-14 島根県立中央病院における手術滅菌器械管理データの利用
島根県立中央病院 杉谷 孝
- 2-P6-15 医療機器位置検知ツールを取り入れた部門システム信頼性向上への試み
恩賜財団 済生会横浜市東部病院 臨床工学部 七海 綾美

発表時間

13:10~13:40

病院運営

座長：長谷部 誠 (泉病院 神経内科科長)

- 2-P7-01 重症心身障害児(者)病棟における処置算定漏れ削減への取り組み
独立行政法人 国立病院機構 仙台西多賀病院 鈴木 加奈子
- 2-P7-02 救急部門における適正なコスト請求に向けた取り組み
一宮市立市民病院 看護局 ERICU 長谷川 拓也
- 2-P7-03 島根県立中央病院での材料費可視化システムを用いた腹腔鏡/胸腔鏡手術材料費率の検討
島根県立中央病院 金 聲根
- 2-P7-04 製剤室の破損件数を減らそう
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 薬剤部 唐芳 浩太
- 2-P7-05 総合医薬品購入価格データベースの構築及び戦略的価格交渉による病院収益効果
医療法人 岩切病院 薬剤部 飯田 優太郎
- 2-P7-06 感染廃棄物の適切な分別とコスト削減に向けての取り組み
社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院 感染制御部 新妻 美鈴

発表時間 13:40~14:15 **病院運営**

座長：阿部 毅彦（前橋赤十字病院 副院長）

- 2-P7-07 新築移転・病棟再編を円滑に進めたマネジメント事例とポイント
株式会社サイプレス 安西 文雄
- 2-P7-08 一般急性期病院における職務満足度調査結果の活用に関する示唆：横断研究
全国土木建築国民健康保険組合 総合病院 厚生中央病院 医療安全管理室 荒神 裕之
- 2-P7-09 チームビルディング手法を取り入れた院内イベントによる職場環境改善
公立学校共済組合四国中央病院 今村 美和子
- 2-P7-10 キャリア形成支援のための院内認定専任看護師登録制度への登録状況報告
焼津市立総合病院 古井 知恵子
- 2-P7-11 手術室における効率的なスケジューリング管理方法
株式会社サイプレス 鄭 承容
- 2-P7-12 外科主導の臨床研究支援にマネジメント手法を適用した取り組み
独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 臨床研究部 治験管理室 山路 直美
- 2-P7-13 定期画像検査管理ツール『Kanaカード』を活用した医師事務作業補助者(DC)の取り組み
千葉県循環器病センター 医事経営課 白井 香夏

発表時間 13:10~13:40 **患者サービス**

座長：國井 恵（山形市立病院済生館 副看護師長）

- 2-P8-01 当院におけるサービス向上委員会の取り組み
医療法人 新生会 高の原中央病院 和田 祥武
- 2-P8-02 紹介システム見直しの効果
独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 千葉 洋子
- 2-P8-03 患者がわかりやすい相談窓口を目指して
豊見城中央病院 地域医療部 仲地 貴弘
- 2-P8-04 職員へのCS意識向上にむけた取り組み
トヨタ記念病院 人材育成・CSグループ 水田 純那
- 2-P8-05 スマイルプロジェクト活動 -急性期病院での遊びリレーションを目指して-
医療法人協和会 協立病院 田中 志保
- 2-P8-06 リハビリテーション科満足度向上のためのテキストマイニング手法による意見分析の試み
独立行政法人 国立病院機構 熊本医療センター リハビリテーション科 宮川 恵輔

発表時間 13:40~14:10 **患者サービス**

座長：後藤 尚子（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 救急外来 看護師長）

- 2-P8-07 副看護師長会遭遇グループの「職員一人ひとりに呼びかける」遭遇活動
独立行政法人 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 西川 真理子
- 2-P8-08 当院リハビリテーション部における組織改善-遭遇対策チームの取り組み経過-
飯塚病院 リハビリテーション部 萩原 尋子
- 2-P8-09 大腸がん手術後患者の生活指導に関する看護師の指導内容の実態
岡山医療センター 7B病棟 溝内 理子
- 2-P8-10 手術創感染による再入院低減に向けた取り組みパンフレットを用いた退院指導の効果
医療法人徳洲会 中部徳洲会病院 當山 夕香
- 2-P8-11 放射線治療装置の増台による故障時患者待ち時間の短縮効果
総合病院 土浦協同病院 放射線部 大山 勝彦

2-P8-12 当院における白内障手術の集団説明会の実際患者アンケートによる評価と今後の課題

日本医科大学武蔵小杉病院 眼科外来 門松 恵美

発表時間

14:10~14:40

患者サービス

座長：伊藤 奈央（岩手県立中央病院 医療相談室・主任看護師）

2-P8-13 医師事務作業補助者導入による診断書作成日数の短縮

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 医師事務作業補助 山田 恵愛

2-P8-14 重症心身障害児・者の「ゆめ水族園」体験前後での自律神経指標および行動の変化

独立行政法人 国立病院機構 奈良医療センター 長尾 弘子

2-P8-15 患者が不快に感じる入院環境の実態調査

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 西六階病棟 消化器内科 大宮 唯衣

2-P8-16 入院時日用品レンタルサービスの導入の効用と課題

広島国際大学 看護学部 看護学科 濱井 和子

2-P8-17 療養環境の改善を目指した医工・産学官・地域連携によるベッドサイド家具の開発

徳島大学病院 看護部 四宮 広美

2-P8-18 外国人対応多言語アプリ開発における産学連携に関する一考察

東京医科歯科大学医学部附属病院 看護部 角田 由美子

クリティカルパス展示会場 仙台国際センター 展示室 2

■7月8日（土）

13：10～13：30

座長：羽隅 透（独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 呼吸器外科医長）

CP-01 市中肺炎クリティカルパスを作成して

独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター 6階病棟 小倉 恵美子

CP-02 胸腔鏡下（VATS）肺切除・肺部分切除クリティカルパス

独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター 中国がんセンター 在川 舞

CP-03 経尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）クリティカルパス

独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター 中国がんセンター 竹中 恵子

CP-04 宮城県脳卒中地域連携パスシステム（スマイルネット）

独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 井上 敬